

別表 1

平成 2 9 年度協働テーマ一覧表（県）

NO	所 属	協働事業募集テーマ
1	地域創生・人口対策課	地域による移住者受け入れの推進
2	情報政策課	I C T（情報通信技術）を活用した地域課題の解決と地域の活性化
3	子育て支援課	子育ての不安感や負担感の軽減
4	林業振興課	県産材の利用促進と P R
5	県有林課	森林文化の森を活用した森林レクリエーション活動の促進
6	新事業・経営革新支援課	起業マインドの醸成
7	県土整備総務課 景観づくり推進室	地域が主体となった景観まちづくり
8	中北地域県民センター	地域防災力・減災力の強化
9	中北地域県民センター	地域創生の推進
10	富士・東部地域県民センター	県東部地域（大月市・上野原市・道志村・小菅村・丹波山村）における人口減少対策
11	富士・東部地域県民センター	F I T（外国人個人旅行者）へのおもてなし
12	森林総合研究所	森林がもつ多様な機能の地域課題解決への活用
13	峡南建設事務所	官民一体となった峡南地域の川の再生
14	スポーツ健康課	地域スポーツの振興
15	山梨県立図書館	地域文化の振興及び賑わいの創出

県からのテーマ

課名	地域創生・人口対策課
協働事業募集テーマ	地域による移住者受け入れの推進
テーマの趣旨	自治体間競争が激化する中で、本県が移住者の獲得を進めていくためには、移住希望者一人一人に対するきめ細かな対応が必要です。そのため、地域に根ざし、地域の状況を熟知した NPO 等が主体となって、移住者の受け入れや、定住に向けた移住後のフォロー等を進めていく必要があります。
NPOの役割	田舎体験ツアーや移住相談会の開催、移住体験施設の設置など、移住希望者を対象とした取り組みを行うとともに、実際に地域に移住した者が孤立せず、定住へとつながるよう、地域内のコミュニティ活動などに参加できる取り組みを推進するものとする。
県の役割	県は、事業の広報や優良事例等の情報提供、関係団体への橋渡し等による連携を行います。
企業等の役割	当該団体は、移住の際に必要な住まいや仕事等の事業者とのネットワークを構築し、各事業者との協働によるトータルサポートを行うことが期待されます。
テーマのポイント	民間のアイデア・ネットワークを生かし、地域の多様な主体と連携しながら取り組むことが求められます。
お問い合わせ	地域創生・人口対策課 地域創生担当 電話 055-223-1850 E-mail c-jinko@pref.yamanashi.lg.jp

県からのテーマ

課名	情報政策課
協働事業募集テーマ	ICT（情報通信技術）を活用した地域課題の解決と地域の活性化
テーマの趣旨	<p>過疎化や高齢化が進む中で、十分な保健、医療、福祉、介護の提供や、地域コミュニティ・公的サービスの維持、農業を始めとする地域産業の維持・振興等が地域の課題となっています。</p> <p>ICTは、あらゆる分野において、効率性の向上や高付加価値化を実現することにより、課題の解決を図り、地域の活性化を支える重要な手段となりうるものであり、その効果的な活用が求められています。</p>
NPOの役割	<p>地域課題の解決と地域の活性化を図るための上手なICT活用方策の企画・実施や、地域におけるICT利活用の中心となるような人材の育成（講座の開催等）など、様々な活動を期待しています。</p> <p>具体的な内容については、情報政策課と意見交換等を行い、調整の上で、NPO等が企画するものとします。</p>
県の役割	<p>ICTに関する技術や優良事例等の情報提供、ICT関連企業や大学等への橋渡し、庁内関係課や市町村との調整を行います。</p> <p>情報政策課と意見交換を行った上で、NPO等から県（市町村）の役割を提案することもできます。</p>
企業等の役割	<p>ICTを利活用するにあたっての技術面での貢献が期待されます。</p> <p>また、CSRという観点とともに、新規分野の開拓という観点から、社内の未利用資源の発掘・提供も期待されます。</p>
テーマのポイント	<p>民間のアイデア、ネットワークを生かし、幅広い分野の中から地域の真のニーズを抽出して、多様な主体と連携しながら、効果が実感できるICT利活用の取組みとすることが求められます。</p>
お問い合わせ	<p>情報政策課 情報企画担当 電話 055-223-1416 E-mail jouho@pref.yamanashi.lg.jp</p>

県からのテーマ

課名	子育て支援課
協働事業募集テーマ	子育ての不安感や負担感の軽減
テーマの趣旨	核家族化、地域の間人関係希薄等により家庭や地域での子育て力の低下が懸念されており、子育て中の親の不安感や負担感が増しているため、これらを軽減する取り組みを支援することが必要とされている。
NPOの役割	<ul style="list-style-type: none"> ・独自のネットワークや情報を活用し、地域に密着した子育て支援に係る事業を企画し実施するものとします。 ・具体的な内容については、子育て支援課と意見交換等を行い、すり合わせを行った上で、NPO等が企画するものとします。
県の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・事業が円滑に実施できるよう、取り組みの内容を「やまなし子育てネット」等へ掲載します。 ・NPO等から子育て支援課に質問、意見交換を行った上で、県の役割を提案することもできます。
企業等の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・従業員のための子育て支援はもとより、社会全体での地域の子育て支援に取り組みます。
テーマのポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・民間団体のアイデア、ネットワークを生かし、子育て支援に取り組む個人や関心を持つテーマ、内容とすることが求められます。
お問い合わせ	<p>子育て支援課 子育て支援担当 電話 055-223-1456 E-mail kosodate@pref.yamanashi.lg.jp</p>

県からのテーマ

課名	林業振興課
協働事業募集テーマ	県産材の利用促進とP R
テーマの趣旨	<p>県内の森林は充実してきており、利用を積極的に進めていく必要がある。</p> <p>このため、森林と県産材を利用した製品について、県民等の理解を深め、県産材の利用促進を図る。</p>
N P Oの役割	<ul style="list-style-type: none"> ・ 森林に関するフィールド学習と県産材を使った木工体験学習を組み合わせたプログラムの企画と実施 ・ 体験学習に使用する県産材製品の開発 ・ 上記プログラムの成果や製品のP R <ul style="list-style-type: none"> ・ 具体的な内容については、林業振興課と意見交換やすり合わせを行った上で、N P O等が企画する。
県の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・ プログラムや県産材製品の開発に関するアドバイス ・ 林業や木材産業をはじめとする関連事業者との連携支援 ・ N P O等との意見交換等を行った上で、県の役割を提案することができる。
企業等の役割	<p>林業・木材産業に関わる事業者や外部の専門家が知識や技術等を提供することにより、プログラムの内容を充実したものとする。</p>
テーマのポイント	<p>上記の取り組みについて、県内だけでなく首都圏をはじめとする県外にも発信することにより、本県の森林や県産材のイメージ向上に繋がるものとする。</p>
お問い合わせ	<p>林業振興課 木材資源活用担当</p> <p>電 話 0 5 5 - 2 2 3 - 1 6 5 3</p> <p>E-mail ringyo@pref.yamanashi.lg.jp</p>

県からのテーマ

課名	県有林課
協働事業募集テーマ	森林文化の森を活用した森林レクリエーション活動の促進
テーマの趣旨	森林の観光・レクリエーション利用への県有林の活用方法として、人と森林とが関わり合うことを目的に整備した「森林文化の森」をフィールドに、NPOなど新たな主体に活動を呼びかけ、森林文化の森の更なる活用を図る。
NPOの役割	森林文化の森で、森林体験プログラム等の活動を自主的に企画・実施する「森の学校」に登録の上、プログラムの開発とイベントの提供を行っていただきます。 森林文化の森の更なる活用に向け、専門能力を活かした魅力あふれるイベントの提供を期待します。 具体的な内容については、県有林課と協議を行った上で決めることとします。
県の役割	県は、森の学校の登録承認とフィールドの提供、森林体験プログラムの開発指導及び施設整備を行います。地元市町村は、県や森の学校と連携して、提供するプログラムの年度計画策定に加わります。 NPOとは、森の学校登録の前に意見交換を行い、県への提案を求めます。
企業等の役割	企業等の異業種と連携した活動も可能です。企業と協働する場合は、役割分担等についてNPOからの提案を求めます。
テーマのポイント	NPOの専門的な知識、アイデアを生かし、参加者の増加につながる魅力的なプログラムを提供することが重要です。
お問い合わせ	県有林課 森林利用担当 電 話 055 - 223 - 1656 E-mail kenurin@pref.yamanashi.lg.jp

県からのテーマ

課名	新事業・経営革新支援課
協働事業募集テーマ	起業マインドの醸成
テーマの趣旨	地域の雇用を創出するためには、新たな産業の創出が必要です。そのためには、新たな産業を創出しようとする起業家の増加が必要であり、山梨県内で多くの方が起業しようとする気運を醸成することが必要です。
NPOの役割	県内で起業しようとする者に対し、勉強会やサロン等を開催していただきます。 具体的な内容については、新事業・経営革新支援課と意見交換等を行い、すり合わせを行った上で、NPOが企画するものとします。
県の役割	事業の広報や優良事例等の情報提供、関係団体への橋渡し等を行います。 NPOから新事業・経営革新支援課に質問、意見交換を行った上で、県の役割を提案することもできます。
企業等の役割	参加者への情報提供や、参加者との意見交換を通じて、新事業の発掘が期待されます。 また、企業が新事業分野へ進出する際に、従業員を勉強会等に参加させるといった活用もできます。
テーマのポイント	民間団体のアイデア、フットワークを生かし、起業家が関心を持つテーマ、内容とすることが求められます。
お問い合わせ	新事業・経営革新支援課 新市場獲得・経営革新担当 電話 055-223-1544 E-mail shinjigyo@pref.yamanashi.lg.jp

県からのテーマ

課名	県土整備総務課 景観づくり推進室
協働事業募集テーマ	地域が主体となった景観まちづくり
テーマの趣旨	「農林業」「地域教育・子供教育」「温泉・地場産業」「神社・仏閣などの文化財」「お祭り・伝統行事」などといった本県の景観を形づくる地域の特性（風土）に着目し、これらを生かした「景観まちづくり」を地域が主体となって進めていくことにより、かけがえのない地域の資源を県民共有の財産として守り育て後世に継承していきます。
NPOの役割	暮らしに根ざした景観、伝統行事、文化財など地域の資源や財産を保存・活用していく景観まちづくりの取り組みを、地域が主体となって検討・実践していただきます。 具体的な内容は、景観づくり推進室と意見交換、すりあわせを行い、NPOが企画するものとします。
県の役割	県の施策、事例等の情報提供、事業の広報や関係団体への橋渡し、景観の専門家の派遣等を行います。 NPOから景観づくり推進室に質問、意見交換を行った上で、県の役割を提案することもできます。
企業等の役割	地域貢献活動など企業等による事業活動が地域の景観形成につながることを再認識したうえ、景観に配慮した取り組みを行っていただきたいと思います。
テーマのポイント	本県の景観や自然が持つ魅力を維持し更にそれを高めていくことを基本テーマに、住民・事業者と行政がそれぞれの役割に応じ連携・協力することができる幅広い内容の活動にしてください。
お問い合わせ	県土整備総務課 景観づくり推進室 電話 055-223-1325 E-mail kendosui@pref.yamanashi.lg.jp

県からのテーマ

課名	中北地域県民センター
協働事業募集テーマ	地域防災力・減災力の強化
テーマの趣旨	「自分たちの地域は自分たちで守る」を原則に、住民・企業・NPO法人などが一体となり、地域の自主防災体制を確立するため、日常の備えや災害時の対応方法を心得ておく必要がある。
NPOの役割	住民・企業に対し、イベント等を通じ、防災・減災知識の啓発活動を行う。 講習会・宿泊研修などより専門的な防災活動の訓練 ただし、上記の事業については、中北地域県民センターと意見交換等を行い、すり合わせを行った上で、NPOが企画するものとする。
県の役割	当該事業の実施に向けた情報提供、関係団体への橋渡し 当該事業についての広報・PRの実施等 その他、NPO法人との意見交換など 上記の内容については、NPOから中北地域県民センターに質問、意見交換を行った上で、県の役割を提案することもできる。
企業等の役割	従来、地域住民のためのものであった自主防災組織に加え、地域内での防災・減災インフラの提供などの役割を地域内の企業（事業所）に担ってもらう必要がある。また、NPO側からの提案に基づき、住民側と企業（事業所）側との協働体制を確立する必要がある。
テーマのポイント	自分たちの地域は自分たちで守るという住民意識の醸成 防災・減災活動を通じた地域コミュニケーション力の強化 企業等と地域住民との協働・共助の促進
お問い合わせ	中北地域県民センター 地域創生・防災担当 電 話 0551-23-3057 E-mail ch-kenminc@pref.yamanashi.lg.jp

県からのテーマ

課名	中北地域県民センター
協働事業募集テーマ	地域創生の推進
テーマの趣旨	地域の魅力を発信し、地域に人口を呼び戻すことをテーマに、県では現在、地域創生に取り組んでいる。県・住民・企業・NPO法人などが一体となり、地域創生を推進していく。
NPOの役割	地域の魅力ある「もの」「こと」。いわゆる有形・無形の地域資源を発掘・保全・活用すること。
県の役割	当該事業の実施に向けた情報提供、関係団体との連携促進 当該事業についての広報・PRの実施等 その他、NPO法人との意見交換など 上記の内容については、NPOから中北地域県民センターに質問、意見交換を行った上で、県の役割を提案することもできる。
企業等の役割	近年、企業のCSV(Creating Shared Value)活動により地域創生を行う企業が増加している。日々の事業活動で培った人材・ノウハウを積極的に地域に提供し、地域資源の発掘・保全・活用に貢献する。
テーマのポイント	NPO法人による地域資源の発掘・保全・活用を通じた地域振興策への参画 住民による地域の活性化に向けた取り組みの具現化 企業のCSV(Creating Shared Value)活動による人材・ノウハウの提供
お問い合わせ	中北地域県民センター 地域創生・防災担当 電話 0551-23-3057 E-mail ch-kenminc@pref.yamanashi.lg.jp

県からのテーマ

課名	富士・東部地域県民センター
協働事業募集テーマ	県東部地域（大月市・上野原市・道志村・小菅村・丹波山村）における人口減少対策
テーマの趣旨	<p>県東部地域では、少子化等による人口の自然減に加え、バブル経済崩壊後の都心回帰の影響等による社会減により、人口の減少が大きな問題となっています。</p> <p>地域の魅力を高め、地域を活性化して人口流失を防ぐとともに、移住・定住に繋がる活動を民と公が協働して行うことが求められています。</p>
NPOの役割	<p>独自のネットワークやノウハウ、情報を活用し、県東部地域における人口減少対策に資する活動を企画し実施するものとしします。</p> <p>具体的な内容については、富士・東部地域県民センターと意見交換等を行った上で、NPO等が企画するものとしします。</p>
県の役割	<p>活動を企画し実施するにあたっての情報提供や助言。</p> <p>県HP等を利用した当該活動の広報・PR等の情報発信。</p> <p>その他、NPO等から県の役割を提案することもできます。</p>
企業等の役割	<p>地元の企業が、県東部地域の活性化のため、NPOの活動に理解を示し、活動内容に即した協力が求められます。</p>
テーマのポイント	<p>民間団体のアイデア・ノウハウ等を活かして、地域の活性化につながる幅広い内容の活動を検討してください。</p>
お問い合わせ	<p>富士・東部地域県民センター 地域創生・防災担当</p> <p>電話 0554-45-7081</p> <p>E-mail ft-kenminc@pref.yamanashi.lg.jp</p>

県からのテーマ

課名	富士・東部地域県民センター
協働事業募集テーマ	F I T（外国人個人旅行者）へのおもてなし
テーマの趣旨	<p>富士山の世界文化遺産への登録に伴い、富士北麓地域には多くの外国人観光客が訪れています。インバウンド観光は、一定の観光地を周遊することが多い団体ツアー客から、個人の志向に沿った旅行スタイルを選択し、ふれあい体験などを求めるF I Tにシフトしており、アジア諸国の中間所得層の増加やL C C (格安航空会社)による安価な就航便数の増加などにより、今後、ますますその傾向が高まると言われています。</p> <p>世界文化遺産への登録効果を持続し、富士北麓地域がF I Tにとっても魅力ある観光地であるため、民と公が協働してF I Tの増加に資する活動を行うことが求められています。</p>
N P Oの役割	<p>独自のネットワークやノウハウ、情報を活用し、富士北麓地域におけるF I Tの増加につながる活動を企画し実施するものとします。</p> <p>具体的な内容については、富士・東部地域県民センターと意見交換等を行った上で、N P O等が企画するものとします。</p>
県の役割	<p>活動を企画し実施するにあたっての情報提供や助言。 県H P等を利用した当該活動の広報・P R等の情報発信。 その他、N P O等から県の役割を提案することもできます。</p>
企業等の役割	<p>地元の観光業者等がF I Tの増加のため、N P O等の活動に理解を示し、活動内容に即した協力が求められます。</p>
テーマのポイント	<p>民間団体のアイデア、ノウハウ等を活かして、F I Tが魅力に感じるような幅広い内容の活動を検討してください。</p>
お問い合わせ	<p>富士・東部地域県民センター 地域創生・防災担当 電 話 0 5 5 4 - 4 5 - 7 0 8 1 E-mail ft-kenminc@pref.yamanashi.lg.jp</p>

県からのテーマ

課名	森林総合研究所
協働事業募集テーマ	森林がもつ多様な機能の地域課題解決への活用
テーマの趣旨	<p>山梨県は、県土の78%を森林が占めています。森林は、水源を養う機能、生物を保全する機能、安らぎを与える機能、エネルギーとしての機能など、様々な機能を有しています。</p> <p>解決すべき社会的課題が山積する中、県民の豊かで持続的な生活を支えるためにも、豊富な森林資源と森林が有する多様な機能を、新たな視点で活かすことが期待されています。</p>
NPOの役割	<p>地域における社会的課題を多様な主体により解決するために、森林を活かした様々な活動を期待します。</p> <p>具体的な内容については、森林総合研究所と協議を行った上で決めることとします。</p>
県の役割	<p>県は、地域における社会的課題の解決を図るための、森林を活かした先行的な活動の情報収集や、現地の森林等でのデータの収集・解析、それに基づいた提案等を行います。</p> <p>また、NPOと協議を行った上で、県の役割を提案することもできます。</p>
企業等の役割	<p>企業等との連携した活動も可能です。新たな視点での森林を活かした様々な活動を期待します。企業と協働する場合は、役割分担等についてNPOからの提案を求めます。</p>
テーマのポイント	<p>森林を活動の場として、多様な主体の連携・協同によって社会的課題の解決が促進されることにより、森林県としての魅力が増進、発信されることを期待します。例えば、生物多様性保全活動、外来種対策活動、獣害対策活動、農林福連携活動、有機農業、バイオマスエネルギー利用など、森林に関連する多様な分野についての提案を期待します。</p>
お問い合わせ	<p>森林総合研究所 環境保全科 電話 0556-22-8001 E-mail nagaike-zty@pref.yamanashi.lg.jp</p>

県からのテーマ

課名	峡南建設事務所
協働事業募集テーマ	官民一体となった峡南地域の川の再生
テーマの趣旨	<p>高齢化の進む峡南地域では、旧来地域で行なってきた川の清掃、除草伐木、泥上げなどが継続出来なくなっており、利用者も減っています。</p> <p>地域が主体となって川を手入、利用することで、川に愛着を持ち、地域の美化・減災に寄与する川づくりを支援する必要があります。</p>
NPOの役割	<p>地元がかつて行なっていた川の清掃、除草伐木、泥上げなどの地域貢献活動を通じ川に愛着を持ち、川に親しみ、大切に使うため、どのような方法がその場所では最適なのか地元住民の意見をくみ取り、意見をまとめ、また、住民だけでは不足するマンパワーを補い、ともに継続的に実践するまでの企画運営を期待します。</p>
県の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・対象河川に関する情報提供 ・地元への橋渡し ・河川法に関する支援 ・各種支援策に関する情報提供
企業等の役割	<p>地域と協働しボランティアを派遣するなどし、地域と一体となって川づくりを行なうことにより新規分野への参入等の種を拾うことを期待します。</p>
テーマのポイント	<p>民間アイデア、ノウハウを生かし、河川管理を行政に頼るものから地元住民が自ら管理することで川への愛着が醸成され、汚さないようにしたり、散歩、魚釣り、水遊びなど身近にある水辺を最大限有効活用してもらいたい。また、川を手入れすることは地域の美化・減災にもつながります。</p>
お問い合わせ	<p>峡南建設事務所 河川砂防管理課 河川砂防担当 電話 055-240-4129 E-mail kn-kensetsu@pref.yamanashi.lg.jp</p>

県からのテーマ

課名	スポーツ健康課
協働事業募集テーマ	地域スポーツの振興
テーマの趣旨	・ライフステージに応じたスポーツ活動を推進するために、運動をしたくてもできない人や、関心の低い人々など運動未実施者の運動・スポーツへの参加促進、また、健康長寿社会を目指した高齢者の運動機会の創出など、地域コミュニティが形成されるような取り組みを支援することが必要です。
NPOの役割	・総合型地域スポーツクラブ連絡協議会などのネットワークを活用し、地域の実情に応じた身近な地域スポーツの推進に係る事業の企画・実施をするものとします。 ・具体的な内容については、スポーツ健康課をはじめ、必要に応じて福祉・健康など関係課とも意見交換等を行い、NPO等が企画するものとします。
県の役割	・事業の啓発活動への情報提供 ・当該活動についての広報・PRの実施等 ・その他、NPO等との意見交換等
企業等の役割	・大学等と連携し、プログラム企画についての情報提供、指導者やボランティアの派遣などの協力が期待できます。
テーマのポイント	・スポーツ実施率の向上に向け、運動をしたくてもできない人や、関心の低い人々などの運動・スポーツへの参加促進 ・地域コミュニティの形成を目指した高齢者の運動機会の創出 ・子どものスポーツ機会の充実
お問い合わせ	教育委員会 スポーツ健康課 生涯スポーツ担当 電話 055-223-1782 E-mail sports@pref.yamanashi.lg.jp

県からのテーマ

課名	山梨県立図書館
協働事業募集テーマ	地域文化の振興及び賑わいの創出
テーマの趣旨	地域を活発な活動や交流の舞台にし、「輝き 安心 プラチナ社会」を実現するために、図書館は豊かな文化を発信し続ける必要がある。県民が身近な場所で、質の高い伝統文化に直接触れる機会を設定することは、地域文化の振興に最も有効な手段のひとつであり、こうした取組を支援することが求められる。また、この取組は、開館5年目を迎えた県立図書館と甲府駅北口エリア全体に、なお一層の賑わいを創出する。
NPOの役割	<ul style="list-style-type: none"> ・県内で活躍するアマチュア落語家や、落語研究団体とのネットワークを活用し、身近な場所で、質の高い日本伝統文化事業の企画・運営を行う。 ・具体的な内容については県立図書館をはじめ、関係する県庁内各課とも意見交換を行い、民間団体、もしくはNPO法人等が企画する。
県の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の推進、開催のための情報提供 ・当該活動についての広報、PR活動の実施 ・民間団体、もしくはNPO法人との意見交換、調整等
企業等の役割	事業内容、企画についての情報提供、協力者・ボランティアの派遣等の協力が期待される。
テーマのポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・伝統演芸に接する会場が乏しい本県において、図書館という身近な場所で、質の高い伝統文化に触れる機会を提供することで、県民の文化的活動への参加を促進する。 ・家にこもりがちな高齢者の公共の場での活動機会の創出 ・県民の全世代にわたる文化的水準の向上 ・賑わい創出の推進
お問い合わせ	<p>教育委員会 県立図書館 総務企画課 企画振興担当 電話 055-255-1040 E-mail kobayasahi-hxhk@pref.yamanashi.lg.jp</p>